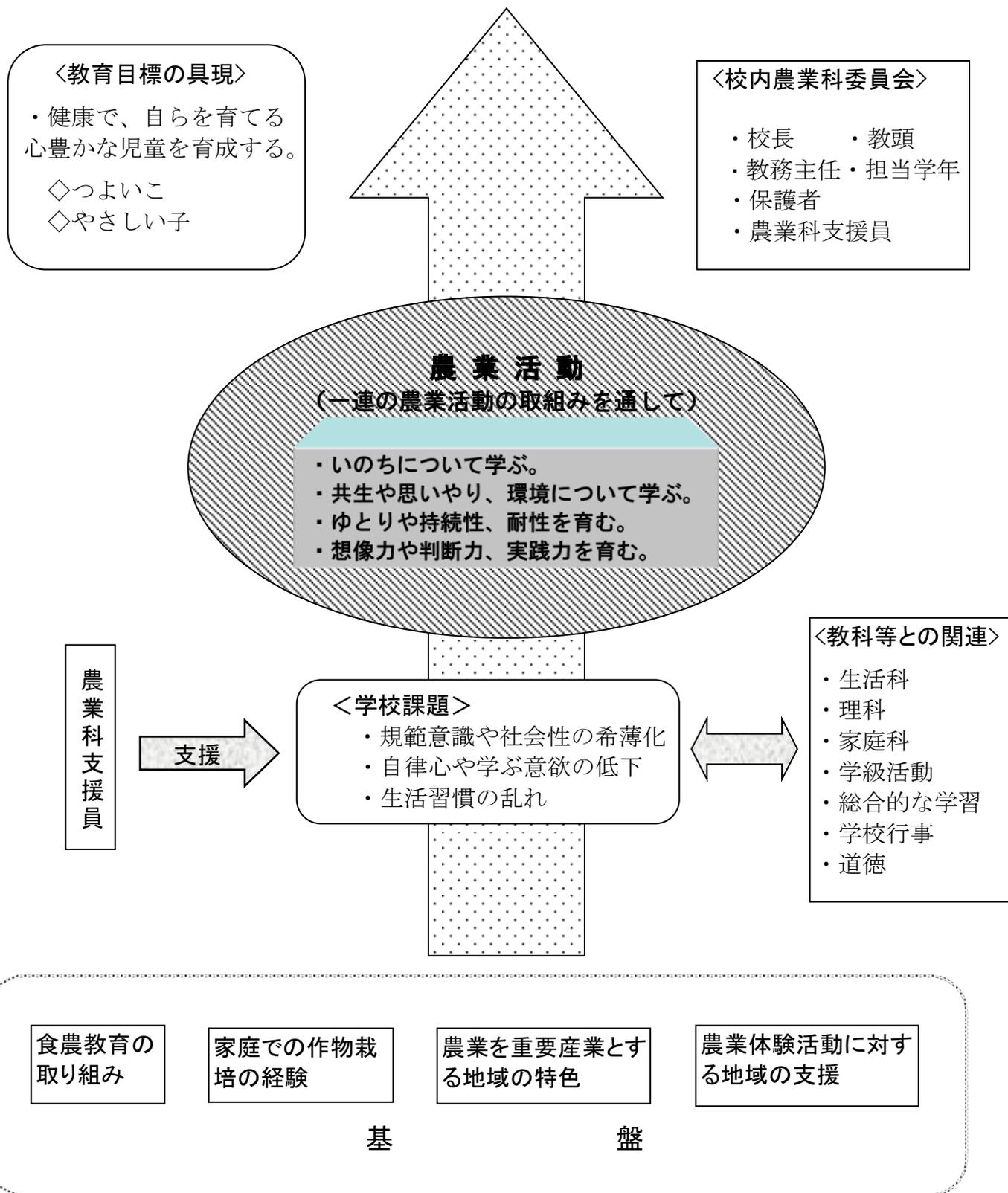


# 農業科全体構想図

## 豊かな心・社会性・主体性の育成



# 喜多方市立豊川小学校農業科全体計画

## ＜教育目標＞

健康で自らを育てる心豊かな児童の育成  
つよい子 やさしい子 まなぶ子

## ＜喜多方市小学校農業科目標＞

「なすことによって学ぶ」精神に基づき、  
農作業の実体験活動を重視した教育  
を展ずる。

- (1) 農作業の実体験を通して、自然との関わり合いの複雑さについて理解し、他の生き物と共存することの大切さを理解することができるようにする。
- (2) 農作業の実体験を通して、食べるものの意味を理解し、生命の大切さを理解できるようにする。
- (3) 農業に必要な気象、土壌、生物等の基本的な知識を習得するとともに、将来を予測し計画的に農業に取り組むことができるようにする。

## ＜学校課題＞

- ・思いやりの心が育たない。
- ・手伝いなど働く機会が少ない。

## ＜学校行事との関連＞

勤労の尊さや生産する喜びを体得する。

## ＜道徳との関連＞

自然のすばらしさや偉大さを知り動植物等を大切にすると共に生命の尊さを知り、自他の生命を尊重する。

## ＜家庭科との関連＞

心身とも健康で安全な生活態度を養うとともに、のぞましい食習慣の形成を図る。

- 日本国憲法
- 関係諸法規
- 学習指導要領
- 子どもの実態
- 保護者の要望
- 地域の要望

## ＜理科との関連＞

生物を介護する態度や生命を尊重する態度を育てるとともに、生物や環境とのかかわりについての見方や考え方を養う。

## ＜家庭科との関連＞

食に関する実践的・体験的な活動を通して、日常の食事に対する関心を高めたり、食品の栄養的な特徴について理解させたりする。

## ＜第3学年＞

1年間の農作業の体験を通して、継続して作物の話をするとこの大切さを学ぶことができるようにする。

- ・農作業を通して、土に親しむ。
- ・季節に応じた農作業の内容について知る。
- ・農業に関心を持ち、進んで農作業の世話をする。

## ＜第4学年＞

農作物を育てるためには、土作りや苗作り、除草等個々のきめ細かな作業が大切であることを理解できるようにする。

- ・農作業を通して、農業に親しむ。
- ・丈夫な作物を育てるための農作業の工夫について知る。
- ・農業について関心を持ち、作物を育てるための作業をていねいに行う。

## ＜第5学年＞

1年間の農作業を通して、食と健康とのかかわりについて学習し、食を守るための農業の大切さについて理解できるようにする。

- ・気温等、自然条件に応じた農作業の工夫について知る。
- ・作物の成長に関心を持ち、工夫しながら作物を育てる。
- ・安全な作物を育てるための土作りなどの工夫について知る。

## ＜第6学年＞

1年間の農作業を通して、自然界には様々な生命が息づいていることや環境を守りながら自然と人間が共生することの大切さを理解できるようにする。

- ・気温等自然条件に応じた農作業の工夫について知る。
- ・作物の成長の記録を取りながら作物の世話をする。
- ・作物の成長に関心を持ち、工夫しながら作物を育てる。
- ・安全な作物を育てるための工夫について知るとともに、田や畑などに棲息する小動物との作物の成長との関係について知る。

- ・いのちについて学ぶ。
- ・共生や思いやり、環境について学ぶ。
- ・ゆとりや持続性、耐性を育む。

豊かな心・社会性・主体性の育成

農業の持つ教育的効果